

国際ロータリー第2580地区（東京・沖縄）

東京武蔵村山ロータリークラブ

Tokyo-Musashimurayama Rotary Club

週 報 No.1533

2003—04年度 国際ロータリーテーマ「慈愛をもって手を貸そう」RI会長 ジョナサン・マジアベ

国際ロータリー 第2580地区
2003—04年度ガバナー 戸田 一

「脚下照顧・少欲知足」

7月は識字率向上月間です。

本日の例会
納涼会（夜間例会）
フォレストイン 昭和館



Lend a Hand

第1534回
例 会
2003. 7. 30

東京武蔵村山ロータリークラブテーマ

「ロータリーの理解を深め、
楽しいクラブ活動にしよう。」

第32代クラブ会長 石井 源一郎

次回例会案内【8月6日（水）】

全 員 協 議 会

第1533回例会報告

司 会 藤野 豊 SAA委員

点 鐘

（石井 源一郎 会長）

斉 唱

奉 仕 の 理 想

来客紹介

（石井 源一郎 会長）

○ゲスト

卓話講師 立川こぶしRC 直前会長 新藤 信之 様

出席報告

（栗原 高明 出席委員長）

会 員 数	出席者数	出 席 率	前々回出席率修正
34名	26名	79.41%	な し

○事前メーキャップ 内野 義久 会員（立川IRC）

幹事報告

（比留間 重次 幹事）

○東分区分より IMの報告書をいただきました。

○「ロータリーの友」英語版の申し込み受付
年間2冊 1口 1,050円 〆切 9月30日

○例会変更

・東村山RC 8月14日（木）→ 休会
21日（木）→ 23日（土）夜間例会 西武園ゆうえんち

会務報告

（石井 源一郎 会長）

○Rotary World2003年7月 JA第10巻第1号が届いています。

○100周年記念ポスターコンテスト

10～13歳の児童 12月15日 地区〆切

○「ロータリークラブ 親睦ゲートボール大会」が2002～03年度意義ある業績賞に応募の結果、ガバナー賞を受賞しました。
2003～04年度 地区大会にて表彰されます。

○「識字および教育推進」に関するアンケートが届いています。
〆切 7月30日 ガバナー事務所宛

○「友」インターネット速報 No.94が届いています。

○「D2580地区 ウィークリーニュース0307-3」が届いています。

○社会福祉協議会より 機関紙「こもれび」を頂きました。

委員会報告

○ゴルフ会 （網代 雅男 ゴルフ会会長）

ご連絡が3つあります。1つ目はゴルフ会の年会費を今月末より徴収いたします。金額は1万円です。2つ目は早々に分区分ゴルフの連絡が来ております。日時は9月12日（金）場所は東京バーディークラブ 集合時間は7：30です。8月6日の例会で出席表を回しますので、クラブから6名以上の参加をお願いします。

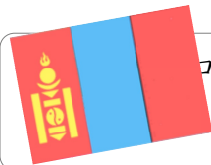
3つ目は武蔵村山ゴルフ連盟準備委員会が行われました。主旨は地域のゴルフ仲間の会を結成しようとの事で、この会は国体などの大会に出場できる会なので、沢山の方の参加をお願いしたいとの事です。

○社会奉仕委員会（峯岸 一郎 社会奉仕委員長）

ゲートボール大会に向けて、練習を3回行います。本日予定通り第1回目を行いますので、皆さん参加よろしくお願ひいたします。

◇創 立 1972年7月8日 ◇承認 1972年7月20日
◇スポンサークラブ 東京立川ロータリークラブ
◎会 長 石井 源一郎 ◎幹 事 比留間 重次
○副会長 清水 高彦 ○副幹事 薄井 政光
□会報雑誌委員長 田中 伸彦 副委員長 石井 賢司
委 員 栗原 高明、芦川 征史、峯岸 一郎

◇例 会 場 西武信用金庫・村山支店2階
〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1
◇例 会 日 毎週水曜日 12：30～13：30
◇クラブ事務局
〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-



ロータリー財団カールミラー助成金を受けて モンゴル訪問記

立川こぶしRC直前会長 新藤 信之 様



石井会長、過分なるご紹介ありがとうございます。私は立川こぶしRCに所属しております新藤と申します。よろしくお願い致します。

本日は「モンゴル訪問記」という事ですが、私はロータリー財団に長く寄与していた関係で、その時に立ち上げたプロジェクトを少しお話ししたいと思います。その前にモンゴルの民族衣装に着替えさせて頂きたいと思います。

さて、モンゴルとはどういう国かと申しますと、私にとっては遠くて近い国、親近感を覚える国で、首都はウランバートルにあります。私共は、1999年にロータリー財団のカールミラー基金に申請を出し承認されまして、1995年に設立された、モンゴル唯一のウランバートルRCを訪問し、約4年間モンゴルの施設を回り、そこでプロジェクトを立ち上げました。

なぜ、モンゴルなのかと申しますと、当時ソビエトから独立したばかりのモンゴルは大変混乱しており、そこをマレーシアのバスターガバナーが訪問し、その様子を見て人道的支援が必要と考え、私共の2750地区に協力の要請があり、その時財団委員をしていた私達がカールミラー助成金の申請をした訳です。そして申請が承認され、私達地区委員3人でモンゴルの学校・作業所・日本で言う鑑別所などを回り、モンゴルの状況を把握しました。

モンゴルは貧富の差が非常に激しく、又、ソビエトの撤退によりある町では失業率が60%にも達し、失業するとどうなるかと申しますと、男達はみんな何処かへ行ってしまい、町には女性と子供しか残らなくなってしまいます。その残されたシングルマザーや子供達の為に働く場を作って欲しいとの要請でした。そこで私達はプロジェクトとして、パン工場やアイスクリーム工場を立ち上げ、働く場を確保してあげました。そして4年の間、毎年1回モンゴルを訪問し、順調に機能しているかの確認をして、最終的には昨年の10月にプロジェクトが完成いたしました。

＜ 右上につづく＞

今回のポイントとして、皆さんはロータリー財団に対してご理解を頂き、寄付を出し、それがどういう形で使われているかということはご存知だと思います。肝心なのはその寄付を自らの手で使って活動するまでには至っておりませんでした。今までは地区主導型でしたが、奨学生にしても、教育にしても、また、人道的な事にしても、地区と一緒にクラブが活動しなければいけないと思いました。そして自分たちのお金が世界社会奉仕に役立っている事を嬉しく思いました。今回の機会を与えられた事により、モンゴルを通じてロータリーライフを充実あるものになった事を大変感謝しております。



本日はモンゴル訪問とロータリー財団について話させていただきました。ご清聴ありがとうございました。



[担当：田中]

本日の食事



ニコニコBOX (宮崎 茂夫 親睦委員)

卓話講師 新藤信行様⇒謝礼をニコニコに入れていただきました。
○石井源一郎会長⇒新藤会長におかれましては、無理矢理、強引に卓話講師のお願いをした所、快くお引き受けいただき。感謝申し上げます。

○小林均会員⇒新しいメンバーとなりました。まだ、右も左もわかりません。今後共、ご指導をお願いします。

◇ 今回計 15,000円 ◆ 累計 193,000円